様式第38（第28条の２関係）

【書類名】　出願放棄書

（【提出日】　令和　　年　　月　　日）

【あて先】　特許庁長官　　殿

【事件の表示】

【出願番号】

【特許出願人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

〔備考〕

１　「【特許出願人】」の欄に記載すべき者が２人以上あるときは、次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【特許出願人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【特許出願人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

２　特例法施行規則第６条第１項の規定により包括委任状を援用するときは、「【代理人】」の欄の次に「【提出物件の目録】」の欄を設け、その次に「【包括委任状番号】」の欄を設けて、包括委任状の番号を記載する。また、２以上の包括委任状を採用するときは、「【提出物件の目録】」の欄に次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【包括委任状番号】

【包括委任状番号】

３　その他は、様式第２の備考１から４まで、10から14まで、16から18まで及び22から26まで並びに様式第４の備考２と同様とする。この場合において、様式第２の備考26中「（【手数料の表示】）」とあるのは「【代理人】」と読み替えるものとする。

（追加……平２通産令41、改正……平７通産令57、平８通産令79、平10通産令87、平11通産令132、平19経産令14）